

[6637/5A-136-001]

Ver.17

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5A.免疫グロブリン&gt;&gt;5A136 免疫電気泳動(特異抗血清による同定) [免疫固定法]

## 免疫電気泳動(特異抗血清による同定)

## [免疫固定法]

immunoelectrophoresis(identification with anti-specific antiserum)

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6637

001

IEP[免疫固定法]

検査予約

至急オーダー

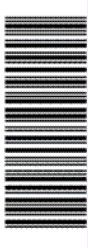
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト	
注	80 外
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マシキ.	
	
血液	*_*_*_*_*_-55004
中検外1	**_*_*_*_*_*
C6	6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料



[6637/5A-136-001]

Ver.17

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5A.免疫グロブリン&gt;&gt;5A136 免疫電気泳動(特異抗血清による同定) [免疫固定法]

## 免疫電気泳動(特異抗血清による同定)

## [免疫固定法]

immunoelectrophoresis(identification with anti-specific antiserum)

連絡先 3764

検査所要日数	4～7日
検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	血液
検査方法	免疫電気泳動法 Immunofixation法

## 生物学的基準範囲

	男性	女性	単位
00 免疫電気泳動(特異抗血清による同定)	***	***	(単位なし)

## 基準値情報

## 緊急異常値

## 電話連絡対応

## 臨床的意義

免疫電気泳動は電気泳動では分離できない微量蛋白成分を抗原抗体反応との組合せにより、血漿蛋白の半定量的な同定を行う検査法である。電気泳動によって分離した後に、寒天ゲル内で抗ヒト全血清や特異抗血清と反応させる。意義として蛋白成分の質的な変化、特に免疫グロブリンが単クローン性に血中に増量した場合のM-蛋白の同定、型判定、尿中BenceJones蛋白の有無やその型を判定する上で重要な検査である。

## 異常値を示す病態・疾患

上昇する疾患(免疫グロブリンの増加する疾患)-(1)単クローン性の増加<br /> 良性M蛋白血症, 原発性マクログロブリン血症, 多発性骨髄腫<br />上昇する疾患(免疫グロブリンの増加する疾患)-(2)多クローン性の増加<br /> 慢性感染症, 悪性腫瘍, リンパ増殖性疾患<br />減少する疾患(免疫グロブリンの減少する疾患)<br /> (3)体外への漏出, ネフローゼ症候群等, (1)原発性免疫不全症, (2)二次性免疫不全症

## 参考文献

河合忠: 血漿蛋白その基礎と臨床 (医学書院)531～559 1969

[6637/5A-136-001]

Ver.17

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5A.免疫グロブリン&gt;&gt;5A136 免疫電気泳動(特異抗血清による同定) [免疫固定法]

## 免疫電気泳動(特異抗血清による同定)

## [免疫固定法]

immuno-electrophoresis(identification with anti-specific antiserum)

連絡先 3764

エスアールエル 検査要項

大谷英樹他: 日常検査法シリーズ11免疫電気泳動2版8~26 1977

## JLAC10

分析物	5A136	免疫電気泳動(特異抗血清)
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	086	免疫電気泳動法(Immunofixation法)

## 変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01~	制定
2	2015/04/24	2015/04/01~	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数変更
3	2016/04/25	2016/04/01~	平成28年度診療報酬改定
4	2017/04/21	2017/03/10~	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
5	2018/04/06	2018/04/01~	平成30年度診療報酬改定
6	2020/04/02	2020/04/01~	令和2年度診療報酬改定
7	2020/12/16	2020/12/17~	採血容器変更
8	2021/05/13	2021/05/13~	JLAC10 分析物コード・測定法コード変更
9	2021/07/02	2021/07/02~	検体保存条件を変更
10	2021/08/02	2021/05/27~	採血容器変更
11	2022/03/09	2021/12/09~	採取名称部分に検体搬送先を印字
12	2022/08/01	2022/04/01~	令和4年度診療報酬改定
13	2022/12/01	2022/12/01~	受入不可基準などについて全面改訂

[6637/5A-136-001]

Ver.17

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5A.免疫グロブリン&gt;&gt;5A136 免疫電気泳動(特異抗血清による同定) [免疫固定法]

## 免疫電気泳動(特異抗血清による同定)

## [免疫固定法]

immunoelectrophoresis(identification with anti-specific antiserum)

連絡先 3764

14	2023/07/19	2023/04/26～	関連検査項目追加
15	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
16	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定
17	2025/04/24	2025/03/25～	検査項目名・オーダーボタン名称変更